

アキュラホーム “しあわせデザイン” プロジェクトを始動 家族の絆や地域の人間関係が希薄になっている現代に

アキュラホーム(東京都新宿区 社長:宮沢俊哉)は昨今の社会状況をうけて、適正価格の家づくりに加えて家族やご近所との明るいコミュニケーションをお手伝いする“しあわせデザイン”プロジェクトをスタートさせました。その第1弾として6月16日(土)に埼玉県吉川市で展開する「きよみ野センターコート」にて、入居者を対象にご家族のいろいろな記念日を庭先の連柱に設えて演出するハッピー・リースの贈呈セレモニーを行いました。

背景

現代は地域への愛着のなさや無関心さが人間関係を希薄にし、ご近所づきあいが行われていないことも珍しくありません。子供は世間との接点が一段と薄くなり道徳観や正義感が培われず、凶悪事件の低年齢化に少なからず影響を与えているものと思われます。そのような中で家庭内でのコミュニケーションや、地域との関わりの重要性が叫ばれています。

“しあわせデザイン” プロジェクト

アキュラホームはこれまで匠の心と先進技術を融合して、生活にゆとりが生まれる「適正価格の家づくり」を行ってまいりました。ここでハードからソフトへさらに一歩進めて、忘れかけていた「ふるまいの心」「もてなしの心」「匠の心」などに代表される日本人らしい繊細な感性に訴えながら、しあわせな住まい方をデザインしていきます。その地域に住む家族みんなが生き生きと、そして豊かに暮らす住環境作りのお手伝いをしたいという思いから、このプロジェクトをスタートさせました。現在は分譲住宅での限定的な取組みですが、今後は入居者をサポートする会のプログラムとしての展開を計画しています。また、アキュラホームが主宰する全国600社のホームビルダーズネットワーク「ジャーブネット」に展開していくことを検討してまいります。

ハッピー・リース贈呈セレモニー

ハッピー・リースとはユーカーで作られた円形の飾り(インテリアフラワー)です。アキュラホームが手がける分譲住宅の庭先に設えた機能門柱を含む12本の連柱に飾ることができる仕様としています。連柱を曆にみたてて子供の誕生日など記念日月の柱にデコレーションしたハッピー・リースを設えて、四季の移ろいや日々の暮らしを楽しみながら家族で過ごすひと時や、ご近所とのコミュニケーションのきっかけをさりげなく演出します。

6月16日土曜日の午後、すっきりと晴れ渡る天候の中、埼玉県吉川市で展開する“きよみ野センターコート”にて、入居が完了したご家族を招待してハッピー・リース贈呈セレモニーを行いました。参加したご家族から「これからは家族の歩みと共に、ハッピー・リースで記念日イベントを行って家族の絆を深めていきたい」という喜びの言葉をいただきました。

< 本件について報道関係からのお問い合わせ先 >

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越・川畑

Email: horikosi@aqura.co.jp

TEL: 03 - 6302 - 5010 (ダイヤルイン) FAX: 03 - 5909 - 5560



ユーカリのリース「ハッピーリース」の意

植物などで作った丸い輪をリースといいます。古来西洋より、お祝いや賞の証として用いられてきました。輪には終わりが無い「永遠の繋ぎ」という意味があることから、この度セレモニーで贈呈したハッピーリースには、人と人、人と自然、人と街を繋ぎ、みんなにしあわせになって欲しいという願いがこめられています。また、ユーカリは香りの強い植物で古代では魔除けとして使われていた時代もありました。しあわせを見守るという願いがこめられています。

きよみ野センターコート

埼玉県吉川市で同業地域ビルダーとのコラボレーションにより実現した、全 98 区画の大型分譲事業。2006 年 8 月より販売を開始(アキュラホーム 42 区画)。デザインコードにより、画一的になりがちな分譲地で住む人の個性を尊重しながらも統一感のある住宅、街並みを実現しています。資産価値の高い住宅、街並みを適正な価格で提供しています。

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和 53)年 9 月
資本金	9,314 万円
従業員数	544 名(07 年 3 月 1 日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	204 億円(07 年 2 月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp